

第39回日本眼循環学会 ランチョンセミナー2

日時

2023年7月22日(土) 12:10~13:10

会場

B会場(奈良県コンベンションセンター2F 会議室203)

〒630-8013 奈良県奈良市三条大路一丁目691-1

VEGFから考えるBRVOの病態と治療



座長

近藤 峰生 先生

三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座眼科学 教授



講演1

BRVOの病態とサイトカイン

演者

野間 英孝 先生

東京医科大学八王子医療センター 眼科 准教授



講演2

BRVOの治療の在り方を再考する

演者

高橋 秀徳 先生

自治医科大学 眼科学講座 准教授

※本セミナーのご参加にあたり、弊社による旅費の負担はできませんことをご了承ください。

開催形式などの最新情報につきましては、学会ホームページをご参照ください。

共催



Bayer バイエル薬品株式会社



参天製薬株式会社



VEGFから考えるBRVOの病態と治療

網膜静脈分枝閉塞症(BRVO)に伴う黄斑浮腫に対して抗VEGF剤の使用が本邦にて認可されてから約10年が経過し、現在ではBRVO治療の中心となっている。多くの臨床経験と知見が集積されてきた一方で、再発を繰り返し継続的な治療を必要とする症例も存在しており、病態の解明や治療の在り方について検討していく必要がある。本セミナーでは、「VEGFから考えるBRVOの病態と治療」と題し、BRVOの基礎と臨床の両面に焦点を当て、まず、野間英孝先生(東京医科大学八王子医療センター)よりBRVOに伴う黄斑浮腫の発症と伸展やサイトカインの関与などBRVOの病態についてご講演いただく。続いて、高橋秀徳先生(自治医科大学)より、長期視力改善維持を目的とした抗VEGF薬投与方法などBRVO治療についてご講演いただく。本セミナーが先生方の明日からの診療の一助となることを願っている。



座長

近藤 峰生 先生

三重大学大学院医学系研究科
臨床医学系講座眼科学 教授

■ご略歴

1991年 金沢大学医学部卒業
1997年 名古屋大学大学院修了
1999-2001年 ミシガン大学眼科 留学
2006年 名古屋大学大学院医学系研究科感覚器障害制御学 准教授
2011年 三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座眼科学 教授
現在に至る

BRVOの病態とサイトカイン



演者

野間 英孝 先生

東京医科大学八王子医療センター
眼科 准教授

■ご略歴

1992年 久留米大学医学部 卒業
1992年 広島大学眼科 入局
1999年 東京女子医科大学糖尿病センター眼科
2000年 広島大学眼科 助手
2007年 東京女子医科大学八千代医療センター眼科 講師
2014年 東京医科大学八王子医療センター眼科 准教授
2016年 University of Louisville Visiting Professor
2017年 東京医科大学八王子医療センター眼科 准教授
現在に至る

BRVOの治療の在り方を再考する



演者

高橋 秀徳 先生

自治医科大学 眼科学講座 准教授

■ご略歴

2001年 東京大学 眼科 研修医
2003年 東京大学 眼科 技官
2008年 東京大学 眼科 医員
2008年 東京大学 眼科 助教
2009年 JCHO東京新宿メディカルセンター 眼科 医長
2012年 自治医科大学 眼科学講座 講師
2017年 自治医科大学 眼科学講座 准教授
現在に至る

